

The image is a promotional banner for the 33rd issue of the magazine 'HUG'. It features the title 'HUG' in large, stylized green letters on the left, with the number '33' in a large black font next to it. To the right of the title is the URL 'http://npohug.com/'. Below the title, the text '発行: NPO法人 HUG こどもパートナーズ' (Issued by NPO法人 HUG こどもパートナーズ) is written in a smaller font. At the bottom right is a QR code with the text 'HUG' over it. The background is white with a green border around the text area.

外遊びの充実 & 感染対策 & 工夫しながら活動

特集：2020年の わたしたち

少しくらい寒くても元気いっぱい！
力エルやちょううちょ、てんとうむし、かわいい小鳥、
どんぐり、落ち葉、たんぽぽ、土や風…
遊具やおもちゃがなくたって、自然すべてがお友だち。
新しい発見が待っているかも！
初めての親子さんでも大丈夫。
ふくふくスタッフやママたちがお待ちしています。
八国山の自然に囲まれて一緒にのんびりしましょ。

外遊び

HUG ではずっと外遊びを
大切にしてきました。
2008 年から続く「のはら」も
2020 年スタート「てまひま外遊び」も人気。
多くの子どもたちと自由に
楽しく過ごしています。

てまひま基地でも外遊び。
砂場と大きなすべり台が
小さな公園で、のんびり
遊んでいます。

時々、全生園や他の公園にも出没。
冬はつぼ焼き芋のお土産も人気です。

www.ijerph.org

A small, colorful owl figurine with a yellow body, orange wings, and a white belly, perched on a branch.



てまひま基地

in 青葉町二丁目第一仲よし広場



Instagram

Twitter



1. 『ことばあそびえほん』 石津ちひろ 作／飯野和好 絵 (のら書店) 上り …珍しい見聞ことばがいっぱいです

「ここはめじろんはい」セウウブリット 放歌和好松 (ハラフ音古) よつ。『珍い手口ここはかいひはいひ』。
2?『おちゅのじかん』土橋とし作 (笠松出版社) ... 開西方面で世界のお茶を紹介する連! 本 これを読んで開西方面を話すくなつたみたい。

■ 様々な意味で記憶に残る
2020年。当たり前だと思つていた物事のあり方そのものが揺さぶられました。3～5月、多くの親子の施設が閉館を経験。「子育てひろば」や「子育て支援」も同様でした。不要不急つて…? 不安な時だからこそつながりが大切なに…。6月から高齢者施設での活動以外は再開し、日々、それぞれの現場で試行錯誤しながら歩みを続けています。■「てまひま基地」では閉館中外で布マスクや親子で遊べる手作りピングカードなどをお渡しする場を設定したり、急に会えなくなつた皆さんに届くといいなど、インスタ発信を続けました。午前中は外遊びを中心とした形で再開、安心で楽しい!■てまひま基地名物、ちよびまるの「つぼ焼き芋」は今年も大人気です。大きな壺2台で1時間以上かけて炭で焼く芋は格別。今年は気候の影響で入手の苦労もありますが、この季節ならではの楽しみです。焼き上がり時間はインスタでチェックしてくださいね。■長引く感染症の影響で、気の滅入ることも多々あります。が、普段の生活がいかに貴重だったかなど気付くこともたくさんあります。自由に出かけられること、家族や友達と会つておしゃべりで過ごすこと、あたりまえの毎日がいかに大切でありがたかつたかと…。遠くに出かけられない代わりに近所を散歩すればまだ自然豊かな東村山。こんなところにこんな花が!こんな鳥が!と地域の魅力再発見。それを伝え合えるだけでも幸せ感じます♪■今号の「HUGコミ」は初のカラー印刷。編集メンバーの気持ちもアップ! 写真あり、マガあり、今までにない仕上がりとなつています。どうぞお楽しみください。

東村山市ファミリー・サポート・センター



新型コロナウィルス発生から1年、今も感染拡大が収まらない状況が続いています。ファミサポも、戸惑いながらその時の状況に合わせ、感染予防対策を取り活動を続けてきました。

養成講習会

9/16～10/14



受講者の人数を制限し、講座の内容についても接触を少なくするなど、感染予防対策を行いながら開催しました。コロナ禍にもかかわらず、18名の新しい提供会員さんが加わってくれました。

ステップアップ研修 (普通救急救命講習)

12/7



今年度より5年に一度、救急救命講習の受講が必要になりました。13名の方が受講されました。



ファミサポの感染予防対策

ファミサポのカウンターにアクリル板を設置。依頼会員さんの登録、事前協議に使う部屋は、換気が行えてお互いの距離が取れるよう広い部屋に変更しました。

- ★広報誌・メールなどを使い感染予防対策を呼びかけました。
- ★「感染症予防対策チェックリスト」を作成し、事前協議時に確認をしています。
- ★事前協議にはアドバイザーがアルコールを持参するなどの感染予防対策の徹底を心がけています。

東村山市ファミリー・サポート・センター 電話 042-393-5137

ミニ交流会

11/9



今年は、毎月の定例会開催が難しくなってしまいました。提供会員さん同士の交流の場をなんとかつくれないかと、ミニ交流会を行いました。密にならないよう広い会場で十分間隔を取り、ファミサポに関連するクイズやゲームで、楽しい時間を過ごしました。

ステップアップ研修 (普通救急救命講習)

12/7



今年度より5年に一度、救急救命講習の受講が必要になりました。13名の方が受講されました。

東村山市のぐちゅう子育てひろば ふくふく



2020年3月、新型コロナウィルス感染拡大防止のために休館したふくふく。

そのまま、まさかの4月、5月も休館……、利用者の皆さんがお友だちやご両親に気軽に会えない日々を思うと心配でした。

スタッフ同士もなかなか会えない中、LINE会議を行い、ブログの更新を頻繁にしたり、工作キットの配布、電話でお話しましょうと利用者さんに呼び掛けたり、皆さんと繋がりたいと動き出しました。また、再開した時に安心して過ごしてもらえるように、室内のレイアウトや清掃・消毒の手順、おもちゃの仕分けなどの話し合いもたくさんしました。

段ボールやペットボトルなどのスタッフ手作りおもちゃや壁面・天井飾りも準備しました。



手作りおもちゃ「お魚釣り」
少し大きい子向け。初めは上手くできなくても、何度もチャレンジするうちに釣れるようになります。



手作りおもちゃ「がらがら」
優しい音やキラキラに興味津々



手作りおもちゃ「ドクターイエロー」
中に入って出発進行！
「救急車」「消防車」もスタンバイしています



手作りおもちゃ「ぱっくんちょ」
ライオン君にチキンやピザをごちそうします



東村山市のぐちゅう子育てひろば ふくふく

月～土曜日 10:00～12:00／13:30～16:00 (日・祝休み)

※予約ではありませんが、定員を設けています。毎月のカレンダーや
詳細はホームページなどでご確認ください。(電話 042-393-4181)



ホームページ



Twitter